

# 新春を迎えて — 各会派の抱負 —

議会運営委員会を構成する会派の新年の抱負を掲載しています。各会派の構成については、最終面をご覧ください。

## 責任ある区政の実現を！

### 練馬区議会自由民主党（17人）

区民の皆様、新年明けましておめでとうございます。昨年是我が国にとって、忘れられない記憶されるべき年となりました。言うまでもなく、3月11日の「東日本大震災」そして、それによる「福島第一原発の事故」、更には9月の2度にわたる大型台風の上陸も各地に予想以上の被害をもたらしました。天変地異に対して我々人類は、余りにも無力であります。その後の復旧・復興、そして異常気象の背景にある地球温暖化に対しては、我々にできることがあるはずで、改めて、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げ、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

さて、国政においては「政権公約」は守られないまま、国家主権を見失い景気は低迷しており、被災地の復興に向けた指針も見出されていない状況下であり、迷走が続いております。

私たち「練馬区議会自由民主党」は、71万区民の皆様には確かな情報をお伝えした上で、協働を基本とした更なる行政改革の推進、健全なる財政運営および、区職員の経営感覚に基づくサービス意識の向上等を強く願い、以下の諸施策を実現して参ります。

- ① 自然災害から区民生活の安全・安心の確保と更なる充実。
  - ② 地域医療体制の確立、区内病床数の確保、周産期医療と小児医療の充実・強化。
  - ③ 区内事業者の更なる育成と活用。
  - ④ 外環道・外環道その2・大江戸線延伸をはじめとした、インフラ・交通機関の早期整備。
  - ⑤ 総合的な子育て支援の拡充。
  - ⑥ 学力向上支援の充実。
  - ⑦ 高齢者・障害者施策の充実をはじめとした健康福祉施策の更なる充実。
- 以上、全ての施策において、着実に財源を確保しながら、責任ある区政の実現に向けて邁進することを年頭にお誓い申し上げます、今年も一年宜しくお願い致します。



## 区民生活を守り夢と希望の練馬を！

### 練馬区議会公明党（12人）

新年の幕開けにあたり、区民の皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げますとともに、平素より、公明党に対するご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

初めに、昨年の東日本大震災で亡くなられた方々に対し、謹んで哀悼の意を表するとともに、公明党は被災地の復興支援に全力で取り組むことをお誓い申し上げます。

昨年は未曾有の自然災害や世界金融危機に見舞われ、その影響は我が国の円相場や株価へも及んでおります。復興財源の確保を始め、国内産業の空洞化や民間消費の陰り等多くの課題を抱える中、練馬区では区議会公明党の要望を取り入れ、職員数の削減や経常的経費の縮減等、行政改革を実行してまいりました。区民の皆様が夢と希望を持って生活できるように、限られた財源を効率的に配分し、子育て支援として保育所待機児童の解消、任意予防接種費用の助成等、高齢者見守り事業として救急情報キットの配布等、環境啓発のためレアメタル等希少金属のリサイクル、暑さ対策として冷却用スカーフやゴーヤの苗の配布、また経済対策としては区内内業者を守るための景気対策工事発注、プレミアム付き区内共通商品券の発行等に取り組んでまいりました。区議会公明党は今後も区民の皆様と直結した生活支援を積極的に推進してまいります。現在、練馬区では病床数の不足という大きな課題があります。皆様の命と健康を守るため、病床数の確保に全力で取り組んでまいります。皆様の更なるご支援を宜しくお願い申し上げます。

## 東北の復興と練馬区の発展に向けて

### 練馬区議会民主党・無所属クラブ（5人）

昨年3月11日の東日本大震災で犠牲となられた方々に改めて哀悼の意を表しますとともに、被災されたすべての方々に衷心よりお見舞いを申し上げます。微力ではありませんが、一日も早い復興のために尽力してまいります。

区においては、日大練馬が丘病院からの日大の撤退という地域医療を揺るがす出来事がありました。今後、後継主体への着実な引継ぎと地域の方々にご納得いただける医療水準維持のために、また、防災計画の見直し、待機児童の解消、介護施設の充実等々、山積する課題に真摯に取り組んでまいりますので、ご指導をよろしくお願い致します。

## 脱原発の1年に

### 生活者ネット市民の声・ふくしフォーラム（5人）

私達は昨年の原子力発電所の事故で、核によつていのちと平和な暮らしが、ある日突然奪われることを経験しました。「核の平和利用」も「原発の安全神話」も崩れ去りました。原発を止めると電力不足になると言われてきたことも信憑性は薄れ、電力の自由化を阻んでいる発送電網の問題も明らかになりました。「原発を含むエネルギー問題について、どのような政策を選択していくのか」が問われています。電気に頼りすぎた生活を見直し、自然エネルギーの促進など、経済優先ではなく、生活する市民の視点での政策を選択し、実現していきます。

## 激動の情勢の中、新しい政治に全力

### 日本共産党練馬区議団（4人）

昨年、民主党政権が震災や原発事故などの無策と自らの政権公約を投げ捨てたことで、「二大政党づくり」は破綻に直面し、広範な国民の中に新たな政治を探究する動きが大きく広がりました。

私たち区議団は開発優先を改め、福祉・防災のまち練馬をめざし、特養や保育園増設、放射能問題などでは一定の前進を勝ち取ることができました。

今年もみなさんと力を合わせ、国保や医療問題など、区民の願い実現へ奮闘する決意です。

## みんなの党@未来へ

### 練馬区議会みんなの党（3人）

新年あけましておめでとうございます。昨年は東日本大震災をはじめとして国内外をゆるがす大きな出来事が続き、未来をどう切り開くべきか、私たちひとりひとりに問いかけています。新しい時代への枠組みが切望されるなか、誕生した練馬区議会みんなの党は、二十代・三十代・四十代の若い世代三人で「誰がやるかではなく、なにをやるか」という視点で本年も区政に取り組んでいきます。